



# 元競走馬のセカンドキャリアを支える 馬の多様な利活用モデルの開発

体育系 准教授 松元 剛

(公財)全国乗馬倶楽部振興協会助成事業「大学馬術部における馬の多様な利活用、およびマネジメント改革プロジェクト」に基づき、馬を活用した教育・福祉分野での新たな産業構造の創出を目指します。

## 馬とのふれあいを提供するつくば市の新しいレジャー

~2018



乗馬体験イベントの開催

2019~

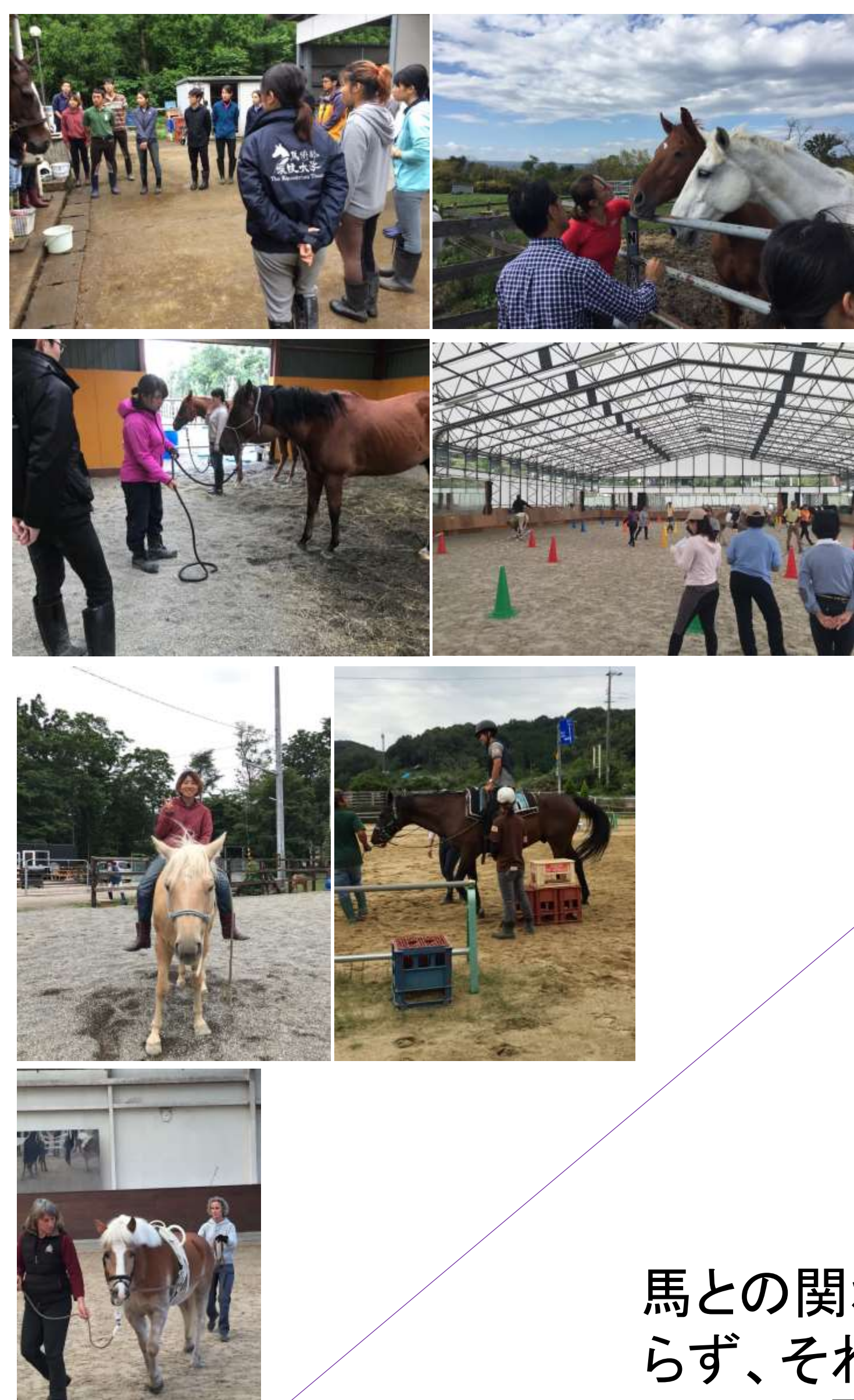
### 筑波大学馬術部の マネジメント改革

国内外の情報収集

指導体制のモデル開発

研修会の実施

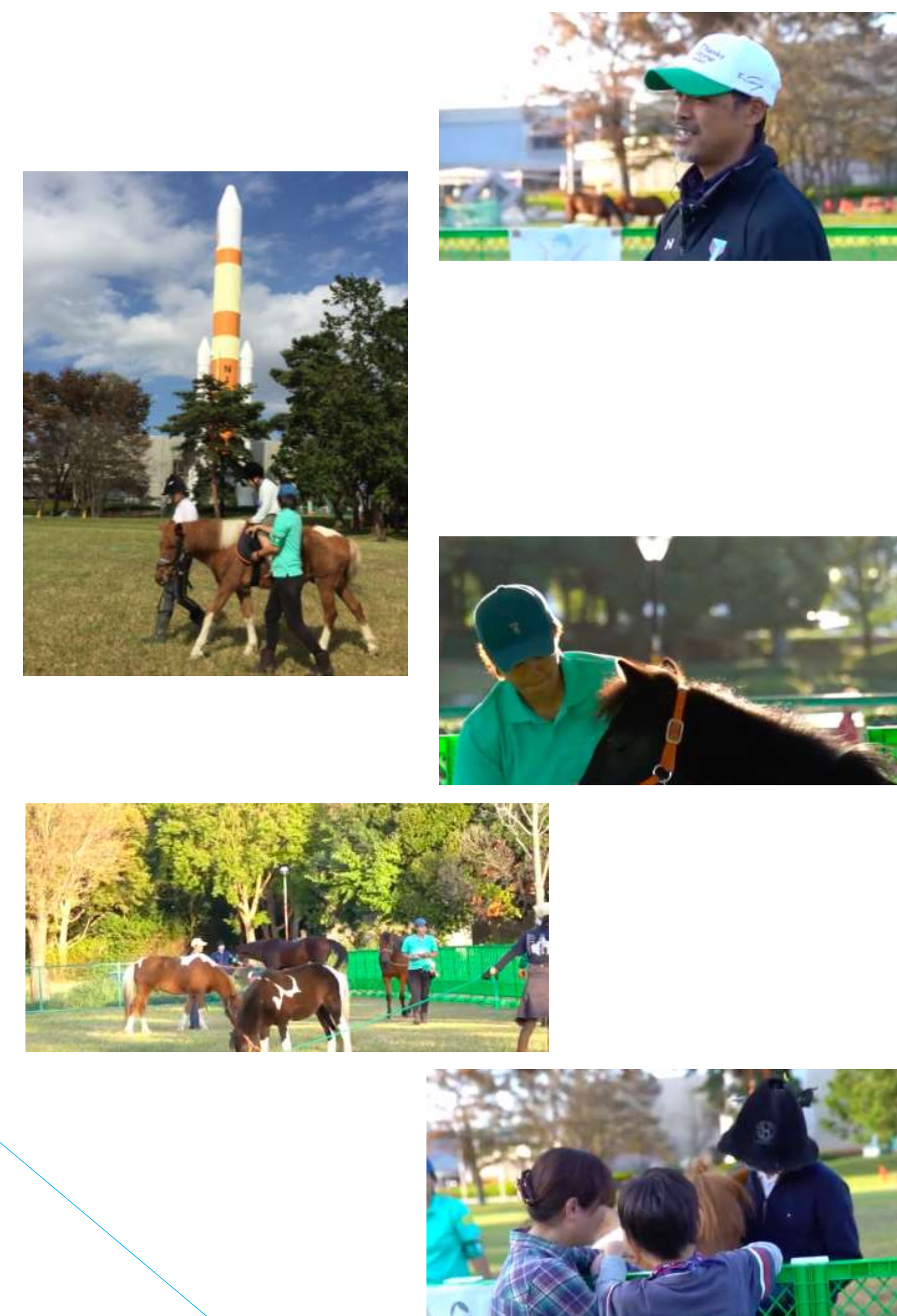
学生向け教材開発



### 馬を活用した ホースセラピー 放課後等デイサービス

学校・福祉法人との研究協定

大学初の馬を活用した  
放課後等デイサービスの実現



インクルーシブな場の提供



馬との関わりがもたらす様々な身体的、心理的、社会的な効果に着目し、障がいの有無に関わらず、それぞれの特性やニーズに合わせた教育・福祉を受ける機会の提供。また、障がいへの理解の醸造や様々な個性を持った方々が交流する場の創出を目指しています。

障がいの有無に関わらず誰もが豊かに生きられる社会を目指して

## Difference

近年、馬の利活用による教育や福祉分野における実践は、国内において徐々に行われ始めているが、大学を中心としたモデルは未だ存在していない。馬術部を有する大学は馬の利活用によって地域社会に対して大きな価値を提供できる可能性があり、本プロジェクトを通して新たなモデルを提案することを目指す。